

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など11会計があります。

区 分	30年度予算	前年度からの増減額
国民健康保険	61億3,700万円	△13億5,900万円
後期高齢者医療	7億4,780万円	3,560万円
介護保険	85億7,680万円	1億450万円
下水道	34億6,300万円	1億1,290万円
小水力発電	3,530万円	1,020万円
歌代の里	4億6,390万円	△570万円
すこやか両津	5億7,240万円	△660万円
五十里財産区	19万円	0万円
二宮財産区	173万円	△1,250万円
新畑野財産区	159万円	△501万円
真野財産区	278万円	△340万円

◆基金の状況

基金は、市の貯金にあたります。

区 分	29年度末現在高見込	30年度末現在高見込
財政調整基金	71億7,776万円	60億3,316万円
減債基金	20億4,735万円	17億9,318万円
その他特目基金	109億232万円	99億4,903万円

※各特別会計・各公営企業会計の当初予算については、3月定例会において可決されており、変更ありません。

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

区 分		30年度予算	前年度からの増減額
水道事業	収益的収支※1	収入	27億5,342万円
		支出	27億1,952万円
	資本的収支※2	収入	16億9,139万円
		支出	23億8,868万円
病院事業	収益的収支※1	収入	16億5,273万円
		支出	19億1,448万円
	資本的収支※2	収入	1億1,790万円
		支出	2,698万円
			△4億3,268万円
			△3億3,564万円
			8,940万円
			△441万円

※1 収益的収支 経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。
 ※2 資本的収支 将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分		29年度末現在高見込	30年度末現在高見込
一般会計		604億2,383万円	593億1,677万円
特別会計	下水道	207億2,239万円	199億7,897万円
	すこやか両津	4億265万円	3億3,673万円
公営企業会計	水道事業	145億7,679万円	144億5,248万円

～ 普通建設事業の取り組み ～

平成30年度普通建設事業……78億389万円(前年度比13億2,788万円の減)

主要事業

【合併特例債事業】 28億3,992万円

- 両津支所・公民館・図書館建設事業 ……12億5,476万円
- 史跡佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設整備事業 ……8億3,061万円
- 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 ……3億2,494万円
- 旧相川支所解体事業 ……1億1,520万円 など

【その他の事業】 49億6,397万円

- 道路橋りょう改良舗装事業 ……6億1,940万円
- 県営農業農村整備事業 ……4億4,182万円
- 漁港整備事業 ……4億255万円
- ケーブルテレビ放送施設整備事業 ……3億7,889万円
- 住宅整備事業 ……2億3,338万円
- 社会資本整備総合交付金事業(改築系) ……1億8,650万円
- 安全・安心まちづくり事業 ……1億8,000万円
- 社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕) ……1億5,530万円 など

お問い合わせ 企画財政部財政課 予算係 ☎63-3114